『柔軟な働き方』の試行について

社会におけるライフスタイルの多様化に伴い、ワーク・ライフ・バランスを推進し、職員が健康を増進することで、その能力を最大限発揮することにより、政策の質や行政サービスを向上させることを目的として、時間外勤務の縮減とワーク・ライフ・バランスの更なる推進を視野に入れた『柔軟な働き方(試行)』として本年度は実施期間を7月から10月までの間、昨年同様に全部局を対象に試行します。

【昨年との変更点】

内容	平成29年度	平成30年度	
①実施期間の延長	8月1日~10月31日	7月1日~10月31日	
②勤務時間の拡大	I 7時30分から16時15分 Ⅱ 8時から16時45分 Ⅲ 10時15分から19時	I 7時30分から16時15分 Ⅱ 8時から16時45分 Ⅲ 10時15分から19時 Ⅳ 11時15分から20時	

- **1. 実施期間** 平成30年7月1日(日)~10月31日(水)
- **2.目 的** 職員の健康増進及びワーク・ライフ・バランスの推進及び働き方改革を目的に、 「柔軟な働き方」を試行します。
 - (1) 日が長い夏は、朝型勤務とし、遅くまでの残業を避けて退庁時間を早める ことにより、ワーク・ライフ・バランスを推進します。
 - (2)窓口延長当番などの夕方の勤務に対して、時差出勤をすることで、柔軟な働き方を推進します。
 - (3)「柔軟な働き方」を実施した職員は原則定時に退庁することとし、業務の 効率化を図り労働時間の縮減につなげます。
- **3. 対象所属** 全部局(ただし、月曜日から金曜日までの勤務時間が8時30分から17時15 分までの所属)
- **4. 対象職員** 月曜日から金曜日までの勤務時間が8時30分から17時15分までの全職員 (嘱託職員・臨時職員を除く)
- **5. 勤務時間** ①午前7時30分から午後4時15時(1時間繰り上げ)
 - ②午前8時から午後4時45分(30分繰り上げ)
 - ③午前10時15分から午後7時まで(1時間45分繰り下げ)
 - ④午前11時15分から午後8時まで(2時間45分繰り下げ)
 - ※昼休み及び執務時間の午前8時30分から午後5時15分は変更しません。
 - ※本勤務をした職員は、原則定時退庁とします。

平成30年度飯塚市職員採用試験(申込状況)

試験区分	採用予定者数	申込者数
行政事務 (上級)	17名程度	438名
行政事務 (UIJターン)	6名程度	20名
行政事務 (県内在住者)	8名程度	91名
土木(上級)	2名程度	42名
土 木 (民間企業等職務経験者)	1名程度	3名
保育士 (中級)	7名程度	42名
保育士 (UIJターン)	1名程度	1名
合 計	42名程度	637名

※申込期間:平成30年5月21日(月)~6月21日(木)(当日消印有効)

※第1次試験日:平成30年7月22日(日)

試験会場:近畿大学九州短期大学または飯塚市役所

※第2次試験日:平成30年8月18日(土)·19日(日) ※第3次試験日:平成30年9月15日(土)·16日(日)

2020 東京パラリンピック事前キャンプ基本合意書調印式 及び調印記念レセプションについて

1. 来飯日程

平成30年7月2日(月) 南アフリカ共和国 発

7月3日(火)午後 飯塚市 着

7月4日(水)キャンプ地視察・市長表敬訪問7月5日(木)基本合意書調印式・レセプション

7月6日(金)午前 飯塚市 発

7月7日(土) 南アフリカ共和国 着

2. 来飯者(1名)

南アフリカ共和国オリンピック委員会 会長

3. 調印式

日時 平成30年7月5日(木) 16時30分~17時00分

会場のがみプレジデントホテル

調印者 南アフリカ共和国オリンピック委員会 会長

飯塚市誘致・支援実行委員会 委員長

飯塚市長

福岡県知事 (調整中)

4. レセプション

日時 平成 30 年 7 月 5 日(木) 17 時 30 分~19 時 30 分

会場のがみプレジデントホテル

招待者等 約70名

5. これまでの主な経緯

平成27年3月 2020東京パラリンピック事前キャンプ地飯塚市誘致・支援実行委員会設立

平成28年1月 ホストタウン登録

平成29年4月 南アフリカ共和国(オリンピック委員会・車いすテニス協会等)訪問、

誘致・PR活動、飯塚市視察のための関係者招致活動

平成29年5月 南アフリカ共和国(オリンピック委員会・車いすテニス協会関係者)招致、

飯塚市視察

平成29年6月 南アフリカ共和国車いすテニス競技の事前キャンプ内定

平成30年3月 南アフリカ共和国水泳競技の事前キャンプ意向の議会報告